

(3) 鳥類

「水辺の楽校いわた」周辺では、1年を通じて観察できる鳥(留鳥※)が多く生息しています。水辺の鳥ではカイツブリ、カワウ、アオサギ、カルガモなど、林野の鳥では、キジ、ヒヨドリ、モズ、シジュウカラなどです。

また、夏鳥※ではコチドリ、ツバメなど、冬鳥※ではオナガガモ、ジョウビタキなどが渡ってきています。

※ 留鳥：1年中日本にいる鳥。

夏鳥：春から夏にかけて卵を生むために、南の国から海をわたってくる鳥。

冬鳥：冬を越すために、北の国から海をわたってくる鳥。

鳥の観察カレンダー

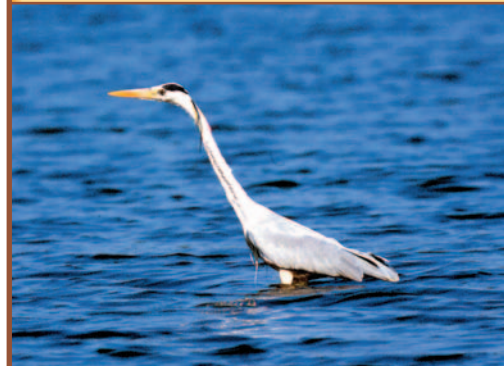
種 名	渡り区分	春	夏	秋	冬
カイツブリ	留鳥				
カワウ	留鳥				
アオサギ	留鳥				
カルガモ	留鳥				
オナガガモ	冬鳥				
キジ	留鳥				
コチドリ	夏鳥				
カワセミ	留鳥				
ツバメ	夏鳥				
セグロセキレイ	留鳥				
ヒヨドリ	留鳥				
モズ	留鳥				
ジョウビタキ	冬鳥				
シジュウカラ	留鳥				

：観察できる季節

●鳥類 写真図鑑

アオサギ

大きさ：約90cm



■解説

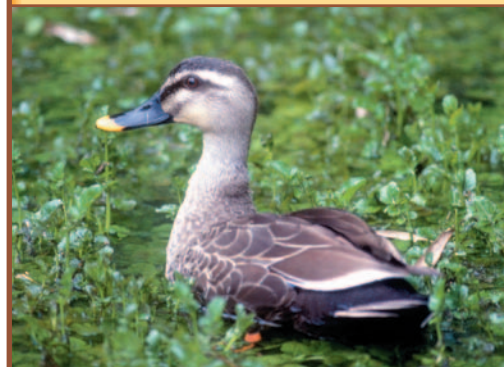
日本にいるサギの仲間では、一番大きくなる鳥です。全身が青灰色をしており、川、水田などで魚、カエル、昆虫などを食べています。子育ては高木の樹上で集団で行います。

■鳴声

ゴアー、クアー、クアッなど

カルガモ

大きさ：約60cm



■解説

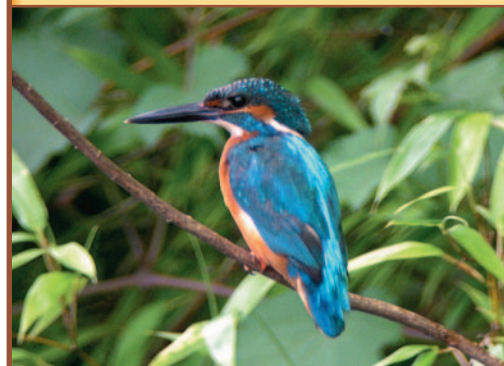
河川や湖沼、水田などにすんでいます。水辺を歩いたり、水面を泳ぎながら、首を水の中に入れて採食します。草の実や葉、水草のほか、水生昆虫や貝などを食べています。

■鳴声

グエーグエーグエ、グエなど

カワセミ

大きさ：約17cm



■解説

河川や湖沼などの水辺にすんでいます。水面にはり出した枝や岩などに止まって、水中の獲物をねらい、ダイビングしてとらえます。おもに魚を食べ、その他に水生昆虫やエビなども食べています。

■鳴声

チーッ、ツッチー、ツーなど